

山のタムシバ

春、ソメイヨシノが見頃になれば、前後して西条盆地の一部の山々に白い花木が点々と咲く。コブシの仲間のタムシバだとは聞いていたが、近づいても高木ゆえ、自らの手で確かめることはできない。近場のコブシより少し遅れて咲く年が多かったので、コブシが山の低温で遅れて咲くのかと思ったこともある。

しかし、繁殖地が山の北斜面に限られたり、ある年、コブシより早く咲いたりしたことから、タムシバでいいと思うようになった。

盆地の東部、国道2号線から見える南側の山しか知らないが、タムシバの直下はブッシュがひどいものの、わりと簡単に花を見ることができる。ただ、花の「当たり年」とわずかしら咲かない年があるので、要注意。



